

下井草図書館 YAだより vol.21

10代のYA(ヤングアダルト)世代にお届けします。

本の庭

2022年 | 春号



今号の特集『大人になっていく君たちへ』



図書館員からのおすすめ



新刊案内

今号の特集

『大人になっていく君たちへ』



[159] 人生訓

『漫画君たちはどう生きるか』

吉野源三郎/原作 羽賀翔一/漫画 (マガジンハウス)

自分の生き方を決定できるのは、自分だけだ。人間としてあるべき姿を求め続ける、コペル君と叔父さん-。「子どもたちに向けた哲学書であり、道徳の書」として読み継がれてきた歴史的名著を漫画化。テキスト版も同時刊行。



[913] 日本の小説

『ウィズ・ユー』

濱野 京子/作 (くもん出版)

高校受験を控えながら、家族関係に悩み悶々と日々を送る悠人は、夜の公園でひとつ年下の少女、朱音と出会う。彼女は病気の母を支えながら家事を担う「ヤングケアラー」だった。悠人は彼女の力になりたいと思うようになるが…。



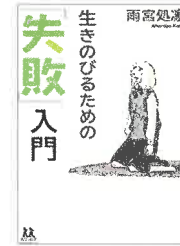
[913] 日本の小説

『わたしたちの家は、ちょっとへんです』

岡田依世子/作 (偕成社)

あたしたち、ちゃんとした大人になれるのかな-。世の中で「普通」とされている家とはひと味ちがう、「ちょっとへんな家」で育つ3人が、日々の悩みや不満や不安にぶつかりつつ、自分の居場所をつくっていく姿をえがく。

新刊案内



[150] 人生訓

『生きのびるための「失敗」入門』 14歳の世渡り術

雨宮処凛/著 (河出書房新社)

失敗ばかりでも弱いままでも生きてます-。作家、元ひきこもり、ロボット研究者、探検家、臨床心理士、オタク女子、元野宿のおじさんたちなどに聞いた、「失敗」や「弱さ」と生きていくためのヒント。



[930] 英米文学

『小さな手』

岩波少年文庫

金原瑞人/編訳 (岩波書店)

たわいない願いが引き起こす悲劇、手をめぐる怪異、美しい館の秘密…。カポーティ、スティーヴンソン、キプリングなどによる英米ホラー傑作選。初訳・新訳を含む全8編を収録する。

図書館員からのおすすめ

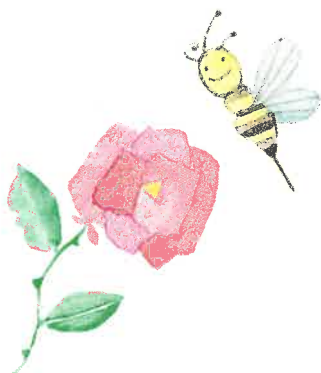


[BR] 外国の小説

『ロボット・イン・ザ・ガーデン』

デボラ・インストール/著 松原葉子/訳 (小学館)

近未来のイギリス。34歳のベンはある朝、自宅の庭で壊れかけた旧型ロボットのタンクを発見。他のアンドロイドにはない「何か」を感じたベンは、作り主を探そうとアメリカへ…。ダメ男とポンコツ男の子ロボットの友情物語!



季刊 YAだより「本の庭」
4・7・10・1月発行



杉並区立下井草図書館
杉並区下井草3-26-5
電話:3396-7999

※ 掲載している本の内容は「TRC MRAC」より